答え 1月11日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



塩の日にちなんで「塩のクイズ」

【第1問】日本では、塩をおもに何から作ってきたでしょう？

①海の水　② 岩　③ 木の灰

日本には岩塩がほとんどないため、昔から海の水を煮つめて塩を作ってきました。塩田で海水をこくしてから煮る、手間のかかる仕事でした。

【第2問】お風呂の水（真水）と海の水。体が浮きやすいのはどちら？

① お風呂の水　②海の水　③ どちらも同じ

塩がとけている海の水は真水より重く、ものを浮かべる力が強くなります。塩分がとてもこい中東の「死海」では、人が浮かんだまま新聞が読めるほどです。

【第3問】塩のつぶを虫めがねで見ると、どんな形でしょう？

① 星の形　② まるい形　③サイコロの形

塩のつぶ（結晶）は、もともとサイコロのような四角い形をしています。食卓の塩を黒い紙の上にのせて虫めがねで見ると、小さな四角が見えることがあります。

【第4問】塩の賞味期限は、どうなっているでしょう？

① 1年　② 3年　③表示しなくてよい

塩は長く置いても品質がほとんど変わらないため、賞味期限を表示しなくてよいことになっています。ただし湿気で固まりやすいので、ふたはしっかり閉めましょう。

【第5問】「手塩にかけて育てる」とは、どんな意味でしょう？

①自分で世話をして大切に育てる　② きびしく育てる　③ 塩味で育てる

昔、食卓に置いた小皿の塩を「手塩」といい、自分で好みの味にととのえました。そこから、自分の手で世話をして大切に育てることを「手塩にかける」というようになりました。

【第6問】大人の男性が1日にとる食塩の目標量は、どれくらいでしょう？

① 3グラム未満　②7.5グラム未満　③ 15グラム未満

国の目標は、男性7.5グラム未満、女性6.5グラム未満です。でも実際の平均は1日10グラム前後。しょうゆは「かける」より「つける」にすると、少なくてすみます。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます